

〈令和4年度〉ミライカナエル活動サポート事業 協働コース（行政との協働）

団体名	特定非営利活動法人 自立生活サポートセンター・もやい
協働相手	藤沢市 地域共生社会推進室
事業名	孤立状態にある人と共に生きるための畑作り
事業期間	2022 年（令和4年）4月1日～2023 年（令和5年）3月31日〈事業2年目〉
事業費	980,542円（うち藤沢市負担金840,000円）

事業の目的

誰一人として取り残されない社会にしたい。孤立状態から抜け出すための「畑」を使った地域での仕組みが継続して運用され、誰もが何かしらの役割をもち、地域や社会の中で、助け合い、ともに生きていけるようになること。そして、このモデルが他の地域コミュニティにも広がることにより、貧困問題のみならず農業従事者の減少や耕作放棄地の問題など、他の社会問題の解消にも寄与していけるようになること。

事業の内容と成果・効果

- ・2022 年 4 月 もやい畑の Facebook ページ作成、毎週の活動報告を実施
- ・2022 年 5 月 民生委員児童委員協議会会長会で周知
- ・2022 年 6 月 23 日 春の収穫祭（ジャガイモ堀り）を開催
- ・2022 年 6 月 28 日 さんわーくかぐや訪問、日本農業新聞の取材をうける
- ・2022 年 7 月 28 日 玉ねぎ染め企画リハーサルを開催
- ・2022 年 8 月 18 日 玉ねぎ染め企画開催
- ・2022 年 9 月 15 日 農業水産課と新拠点の畑について相談
- ・2022 年 10 月 27 日 秋の収穫祭（サツマイモ堀り）を開催
- ・2022 年 11 月 稲刈り開催
- ・2022 年 11 月 17 日 びわ染め企画リハーサルを開催
- ・2022 年 12 月 8 日 びわ染め企画開催
- ・2023 年 1 月 畑応援隊のチラシを作成
- ・2023 年 2 月 畑の引越しに関する案内を作成、市民センター・公民館に配架、民生委員に周知
- ・2023 年 3 月 来年度の契約を締結（秋葉台の畑・下土棚の田んぼ）



（写真上）もやい畑@藤沢

〈もやい〉季刊誌で畑応援隊の募集を告知

〈成果・効果〉

畑の参加者数 延べ359名（藤沢市民41名）

地域イベントへの参加 1回（遠藤地区「あなたの人生会議」）

畑を通じたイベント 2回（見学会/収穫祭）

事業を実施しての課題・今後の取組

（課題）

1. 地域からの参加者や他団体との連携を今後も進めていく。
2. 畑応援隊の募集がまだ少ない

（今後の取組）

1. 来年度以降も畑でのイベントおよび畑以外のイベントを行う。また、新たに田んぼでの活動を行うことにより、そちらのイベントを行うことで開催数を増やしていく。また、民生委員の研修などの受け入れ先になる。他団体との連携を企画していく。
2. 〈もやい〉のホームページや季刊誌で継続的に募集をかけていく。また、参加された方のストーリーを個人特定できない形で「応援隊通信」などに載せていくことで、より多くの人にもやい畑の存在や有効性を知ってもらえるようにする。